



第26代理事長
森田 作雄

- 副理事長
 鈴木 惠一
 長谷部 司
 大津 輝男
 鈴木 高明
- 専務理事
 山本 恒夫
- 事務局長
 田辺 博昭
- 総務室長
 斎藤 茂夫
- 社会開発室長
 木野内 康男
- 青少年開発室長
 星野 隆夫
- 会員開発室長
 増田 平八
- 経営開発室長
 栗原 順一
- 総務委員長
 高橋 澄夫
- 広報委員長
 源田 京一
- 社会開発委員長
 金井 邦夫
- 教育問題委員長
 岡崎 安彦
- 青少年開発委員長
 鈴木 邦之
- 指導力開発委員長
 杉江 茂男
- 会員開発委員長
 山田 正勝
- 経営開発第1委員長
 福田 茂夫
- 経営開発第2委員長
 香川 武嗣
- 文化財パトロール隊長
 滝沢 孝夫
- マラソン特設委員長
 大津 輝男
- 25周年実行委員長
 星野 隆夫
- 監事
 内田 宏之
 渡辺 好美
 大貫 輝

スローガン
**歴史の流れを認識し開発しよう
 会員資質と事業効率**

○会員数 92名
 ○年会費 70,000円

この年は、創立以来の「足利JC魂」を正しく継承し「初心忘れるべからず」の気持ちと、JC運動の理念を謙虚に受けとめることに主眼をおいて運動展開を行なった。運営面では、室制度を新しく導入して理事会の活性化を計った。室長という役割が明確化され準三役という立場も良く理解され、各委員会活動の責任分担が明確になり事業効率向上につながった。

事業面では、“JC運動は委員会活動にあり”という認識から、委員会本来の姿を目ざして活動が行なわれた。この年は、創立25周年という記念の年であったが、若手メンバーを中心とした実行委員会を組織し、そのすばらしいバイタリティーで、諸先輩方の築き上げてきた足利JCの足跡に、新たな一歩を刻むことができた。また、その一環として足利文化財パトロール隊の(社)日本青年会議所への褒賞申請における特設委員会の活躍もめざましいものであった。



足利JCの主な出来事

- ◆創立25周年（永六輔氏講演会）
- ◆足利青年経済人会議開催
 （講師・瀬島龍三氏、〔社〕足利法人会 MD部、足利商工会議所青年部と共催）
- ◆文化財パトロール隊日本JC褒賞申請
- ◆さわやか健康マラソン大会
- ◆尊氏まつり参加



足利市の主な出来事

- ◆北中学校が開校
- ◆南部清掃工場が完成
- ◆葉鹿公民館が完成
- ◆セミナーハウスがオープン
- ◆足利市農業研修センターが完成



北郷中と名草中が統合され北中に

この年の代表的なニュース

- ◆田中元首相に実刑判決
- ◆大韓航空機撃墜事件
- ◆日本海中部地震
- ◆三宅島大噴火
- ◆蔵王観光ホテル火災
- ◆総選挙

☆流行語

「不沈空母」、「にゃんにゃん」、
 「軽薄短小」

☆流行歌

- ・矢切の渡し（細川たかし）
- ・め組のひと（ラッツ&スター）
- ・お久しぶりね（小柳ルミ子）
- ・釜山港へ帰れ（渥美二郎）
- ・ワインレッドの心（安全地帯）